



学校だより

和歌山市立四箇郷小学校
1月号 令和4年1月 6日
文責 / 校長: 石神 和弘

保護者のみなさま、新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

さて、いよいよ3学期が始まります。子供達にとっては、1年間のまとめの時期です。新しく学習する内容もありますが、これまで学習した内容を着実に身につけていくことが大切です。学校でも復習にあてる時間が増えます。自宅学習の習慣を身につけるという面でも、ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

1月の予定

※保健行事については「保健だより」や「学年だより」をご覧ください。

- 6日(木) 始業式 健康相談 13:30
- 7日(金) ALT 給食開始
- 8日(土) 子どもセンター(絵本の読み聞かせ) 10:00
- 10日(月) 成人の日
- 11日(火) あいさつ・一声運動 移動図書
- 12日(水) ALT
- 14日(金) 情報モラル教室(3年生) PTA委員総会 19:00
- 17日(月) そろばん教室(3年生)
- 18日(火) そろばん教室(3年生)
- 19日(水) そろばん教室(3年生)
- 20日(木) 租税教室(6年生) ALT
- 22日(土) 子どもセンター(絵本の読み聞かせ) 10:00
県PTA研修会(白浜町)
- 24日(月) ALT
- 25日(火) 加太合宿(5年生) 移動図書
- 26日(水) 加太合宿(5年生)

※ 1月のスクールカウンセラー(SC)は、7日、17日、24日、31日の4回です。事前の予約が必要です。子育ての事や日頃少し気になっている事など、お気軽にご相談ください。(担当: 教頭 471-2200) 北校舎1階のカウンセリングルームへ直接お越しください。

※ 6年生を送る集会は3月2日に行います。今年も感染症予防のため、運動場で行います。そのため、雨天順延となります。6年生からは伝統の「四箇郷太鼓」も計画しています。

※ 3学期の授業参観は2月18日(金)の1回となります。この日は、2年振りの学級懇談会も予定しています。担任からこの1年を振り返っての話もありますが、保護者同士が顔見知りになるという意味においても貴重な機会ですので、ぜひ参加くださいますようお願いいたします。

4年生デイキャンプ

12月19日（日）に本校運動場及び体育館にて2年振りの4年生デイキャンプを行いました。初めに体育館でリース作りをしました。折り紙でかわいらしい作品が出来上がっていました。

次に運動場で「逃走中」を行いました。ハンター役にはお父さんやお母さんもたくさん参加してくれました。みんなおそろいのサングラスをかけ、いかにも“ハンター”のようです。今年は仮装のハンターもいて子供達も大喜びでした。

最後に体育館にもどってビンゴゲームをしました。お菓子など景品を受け取りこれまた大喜びでした。（※当日の様子は本校HPに掲載しています。そちらもどうぞご覧ください）

この行事は育生会の主催で歴史も長く、少しずつ内容を変えながらこれまで受け継がれてきました。「いつからあるのだろう？」と疑問に思い、校長室の金庫で保管している『学校沿革史』を紐解いてみますと、昭和54年に初めて記載されています。夏休み前（7月22日）に行っていたようです。近所の方に聞いてみたところ、当時はカレーを作ったり、花火をしたりもしたそうです。もしかすると、この沿革史に記載されていない（私が見逃した）だけで、もっと前からあったのかもしれない。

今回の行事を行うにあたり、役員の方々は何度も集まって打ち合わせを行い、準備をしてくださいました。いつの時代も保護者が子供達のためにと意見を出し合いつないできてくれました。多くの苦労もあったことと思いますが、それがすべて子供達の笑顔に変わったのだと思います。

＜学校沿革史を調べていて＞

学校沿革史を調べていて4年生のデイキャンプ以外にも発見がありました。昭和53年から高野山で5年生が「林間学校（育生会主催）」を行っていたようです。加太合宿は6年生が行っていたようです。11月28日の日曜参観の際にいただいた「奉仕作業（育生会主催）」は昭和41年からあるようです。また、同じ時期に昭和46年に行われた「くろしお国体」に向け、鼓笛隊も編成されたと記載がありました。当時をしのびつつ、親世代の方々はとても前向きで活気があったのだなあと感じます。

時代の流れとともに無くなっていったものもありますが、この四箇郷小学校には今も継続していることが多くあります。「誰のためにしているのか」という目的意識がぶれずに継続している歴代の保護者に学校は支えられていると改めて感じました。

児童用図書の新規購入について

今年度の補正予算が可決され、追加で児童用図書を購入してくれることになりました。市内の学校が一斉に注文していますので、子供達の手が届くのはまだ先になると思いますが相当な冊数になります。その中には子供達の大好きな『かいけつゾロリ』も全巻含まれています。この『かいけつゾロリ』や『図鑑』は、本校の保護者でつくる図書ボランティア（毎週水曜日活动）で毎回のように修理してくださっています。他の本でしたらとっくに廃棄処分になっているような状態なのですが、子供達がよく読んでくれる本だからと何度も修理を繰り返しています。新しい本が入って目移りしてしまうでしょうが、一見ボロボロに見える本にこそ、温かな人の思いが込められていることを感じ取れる人に成長してほしいと思います。